

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 21.7.21 第 171 回国会第 22 号

7月21日（火）、第22回の委員会が開かれました。

- 1 小規模企業共済法の一部を改正する法律案（内閣提出第 68 号）
- ・二階経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。
 - ・二階経済産業大臣、吉川経済産業副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・本法律案について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
- （賛成 自民、公明 欠席 民主、共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

中野正志君（自民）

- ・昨年秋以降の経済危機の中、小規模企業者の経営はとりわけ厳しい状況に置かれているが、小規模企業を取り巻く経済状況について、経済産業省はどのような認識を有しているのか。
- ・小規模企業共済の対象者の拡大によって、多くの個人事業主が安心して事業に専念できるようになるものと考えられる。本改正案の成立に向けた二階経済産業大臣の決意を聞きたい。

赤羽一嘉君（公明）

- ・国会会期末に本改正案を提出することとなった理由及び小規模企業を取り巻く経済状況に関する経済産業省の認識について聞きたい。
- ・緊急保証及びセーフティネット貸付に関する二階経済産業大臣の現在における評価及び小規模企業共済制度の拡大も含めた中小企業支援策の充実に向けた二階経済産業大臣の意気込みを聞きたい。